

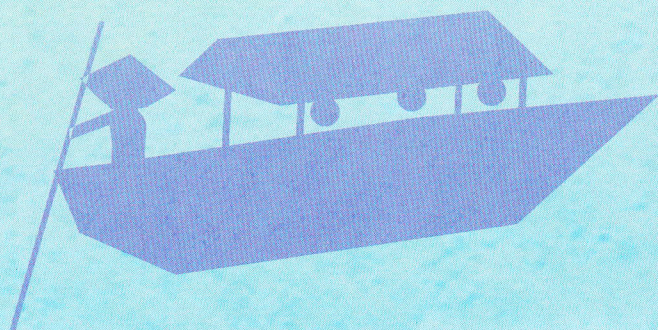
近江八幡混声合唱団 10周年記念演奏会



『拝啓、誰にも思い出に残る歌がありますよね…』

平成26年5月18日(日)

近江八幡市文化会館大ホール



ご挨拶

近江八幡混声合唱団 団長 山本 康弘



本日は、近江八幡混声合唱団10周年記念演奏会へのご来場、厚く御礼申し上げます。

当合唱団は、市内唯一の混声合唱団として平成16年32名で結成、スタートいたしました。そして10周年の節目となります演奏会を本日56名の団員で開催させていただけますことは大きな喜びであります。

この10年、私たちは、毎年ファミリーコンサートを開催してまいりました。特に第5回の安土セミナリヨでの演奏会は、パイプオルガンの音色と共に忘れがたいものがあります。加えて毎年行われる近江八幡市の市民音楽祭にも参加し、市総合医療センターでの演奏会も行いました。また今津で開かれた琵琶湖周航歌コンクールに参加した時は、思いもかけず奨励賞をいただきました。さらに遠くウィーンでの現地合唱団との合同演奏会は記憶に熱く残っております。

当合唱団は、経験者と初心者が混在しておりますが、全員歌うことを愛しております。大橋久子先生のあたたかいご指導の下、唱歌、宗教曲さらに歌謡曲に至るまで、ジャンルを広く歌ってまいりました。

本日も一曲一曲どの曲も心をこめて全身で歌わせていただきます。私たちの歌が皆様の心に響きわたり、沁み入り、本日の演奏会が皆様の思い出に残るものとなりますなら、これ以上の喜びはありません。

未来に明るさが見わたせない昨今、歌がわずかでも生きゆく日々のなぐさめに、力になりますことを願いながら、今日までのお支えを深く感謝いたしますと共に、今後とも当合唱団を励まして支援いただけますようお願い申し上げます。



1st. 彩り

ヴィヴァルディが見た日本の四季

《春》花、《夏》城ヶ島の雨、《秋》村祭り、《冬》ペチカ

編曲：信長 貴富

第1 ヴァイオリン 福留 弘子 安藤 佳子

第2 ヴァイオリン 竹村 美香 桑名 しのぶ

ヴィオラ 塩澤 まり子 福田 みどり

チェロ 細辻 秀美

コントラバス 小林 秀美

歌詞

2st. 祈り

1. Amazing grace アメージング・グレース

Amazing grace how sweet the sound
That saved a wretch like me
I once was lost but now I'm found
Was blind but now I see

やさしい 愛の 手のひらで
今日も わたしは 歌おう
なにも 知らずに 生きてきた
わたしは もう 迷わない

ひかり かがやく 幸せを
与え たもうた あなた
大きな みむねに ゆだねましょう
つづく 世界の 平和を

2. Ave Maria アヴェ・マリア (グノー/バッハ)

Ave Maria gratia plena
Dominus tecum
Benedicta tu in mulieribus
et benedictus fructus
ventris tui Jesus
Sancta Maria, Sancta Maria, Maria
ora pro nobis peccatoribus
nunc et in hora mortis nostrae
Amen

3. Ave Maria アヴェ・マリア (マスカーニ)

O pietosa tu che soffristi tanto
Vedi ah! Vedi il mio penar
Nelle crudeli ambascie d'un infinito pianto
Deh! non m'abbandonar
Ave Maria!
In preda al duol non mi lasciar
O madre mia pieta!
O madre mia pieta!
In preda al duol
Non mi lasciar non mi lasciar

2st. 祈り

ピアノ：寺嶋 奈緒

アメージング・グレース

イギリス民謡 日本語訳：岩谷 時子

編曲：淡野 保昌 / 鳩野 信二

アヴェ・マリア

作曲：C.F. グノー / J.S. バッハ

編曲：増田 順平

アヴェ・マリア

作曲：P. マスカーニ 編曲：富岡 健

アヴェ・ヴェルム・コルプス

作曲：W.A. モーツァルト

グローリア

作詞：松山 黎 作曲：W.A. モーツァルト

編曲：福島 雄次郎

訳 アメージング・グレース 何と美しい響きであろうか
私のような者までも 救って下さる
道を踏み外しさまよっていた私を神は救い上げて下さり
今まで見えなかった神の恵みを今は見出すことができる

訳 おめでとう、マリアよ、恵まれた方よ
主はあなたとともにおられます
あなたは女たちの中で祝福された方
そして、あなたの子
イエスも祝福されています
気高いマリアよ
今も、死を迎えるときにも
祈ってください
アーメン

訳 おお、慈悲深きお方、大いなる苦しみを受けし御身
ご覧あれ、ああ！我が苦しみをご覧あれ
限りなき涙を流し、残酷な苦悩の中にある者を
おお！見捨て給うな
アヴェ・マリア！
悲しみの苦悩の中に、我を留め給うな
おお我が母 お慈悲を！
おお我が母 お慈悲を！
悲しみの苦悩の中に
我を留め給うな、我を留め給うな

残る歌がありますよね・・・』

3st. 祭り

ピアノ：岸本 佳美

遠い世界に

作詞・作曲：西岡 たかし

ここに幸あり

作詞：高橋 掬太郎 作曲：飯田 三郎

編曲：猪間 道明

あの鐘を鳴らすのはあなた

作詞：阿久 悠 作曲：森田 公一

編曲：尾形 敏幸

翼をください

作詞：山上 路夫 作曲：村井 邦彦

編曲：鶴原 勇夫

千の風になって

作詞・作曲：新井 満

編曲：大田 桜子

エーデルワイス

作詞：O. ハムスタイン2世 作曲：R. ロジャーズ

編曲：土屋 公平

すべての山に登れ

作詞：O. ハムスタイン2世 作曲：R. ロジャーズ

編曲：土屋 公平

フィナーレ 祭り

お祭りマンボ

ピアノ：岸本 佳美

作詞・作曲：原 六朗 編曲：信長 貴富

江州音頭

編曲・ピアノ：吉田 裕子

作詞：櫻美家 天勝

フィナーレ 祭り

「江州音頭」(水郷めぐり)

(ソリヤ ヨイトヨイヤマッカ ドッコイサノセ)

ここは近江か 滋賀のまち 安土八幡水の郷

ようこそお越しくださいました

ゆったり ゆっくり ゆらゆらと

浮世忘れて癒されて 風情たっぷり舟遊び

アーア右も左もヨシ原の 迷路行き交う屋形船

波間にヒシやヒメコウボネ きらめく水面に水中花

ケケスさえずりカイツブリ さざなみ寄せて

櫓がきしむ

アーア鶴翼山とその名も高き 緑豊かな八幡山

頂き見れば四十三万石 秀次公の八幡城

菩提弔う 瑞龍寺

(ソリヤ ヨイトヨイヤマッカ ドッコイサノセ)

アーア二月三月ヨシ焼き祭り 四月祭りはヨシ松明

五月六月ちまき巻き 日除けのヨシや夏障子

ヨシで屋根葺きスダレ編む 耳を澄ませばヨシ笛か

(ソリヤ ヨイトヨイヤマッカ ドッコイサノセ)

アーアヨシにちなんだ皆さんへ

近江商人”三方よし”の家訓を伝え

売り手よし 買い手よし 世間よしの三方よし

これが商売(あきない)の”命”なら

(ソリヤ ヨイトヨイヤマッカ ドッコイサノセ)

アーア春 水郷に霞立ち 夏は琵琶湖に 帆が走る

秋は紅葉の長命寺 冬 船縁に雪化粧

万葉時代の昔より 栄えましたる 淡海のまち

(ソリヤ ヨイトヨイヤマッカ ドッコイサノセ)

アーアお名残おしゅうはあるけれど

お船はいよいよ船着場 またのお越しを楽しみに

手を振る心は ありがとう

(ソリヤ ヨイトヨイヤマッカ ドッコイサノセ)

4. Ave verum corpus

Ave verum corpus

Natum de Maria Virgine

Vere passum immolatum

in cruce pro homine

Cujus latus perforatum

unda fluxit et sanguine

Esto nobis praegustatum

in mortis examine

アヴェ・ヴェルム・コルプス

訳

いつも愛しい真の御身は

処女マリア様からお生まれになりました

全ての人の身代わりとして十字架に付けられ

苦しみを受けられました

その身を突き刺され、血が滴りながれ

そして血に染まりました

我等にあって為すべき業を

死の試練を以てお示しになりました

Profile



大橋 久子 (指揮)

滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、相愛女子大学音楽学部声楽科卒業。鈴木操、木川田誠各氏に師事。1977年渡欧し、モーツァルテウム音楽院にて、アーリン・オージェ氏に師事。

滋賀県新人演奏会、クリスマスコンサート、マタニティーコンサート、夕涼みコンサート、学校公演等各種コンサートに出演。

1992年アメリカ・1995年オーストラリア・1998年オランダ・2006年ハワイ・2014年サイパンにてコーラスみずぐきによる親善海外公演を指揮。2011年近江八幡混声合唱団によるオーストリアでの海外公演を指揮。

現在、あかね児童合唱団、コーラスみずぐき、コーラスよし笛、コーラスレインボー、ハートランドレディーズ、びわ湖八幡ロータリークラブ同好会「におの声」、近江八幡混声合唱団を指導、滋賀県少年少女合唱連盟理事。関西室内女声アンサンブルとソアーヴェに所属。滋賀県立八幡商業高等学校非常勤講師。

【団員から一言】

我等八混のマドンナ、大橋先生。その類い稀なバイタリティーにさしもの団員もたじたじです。華奢な体で、とびっきりの笑顔で少しも気を抜かず、ソプラノからバスまで飛び回られる姿に私達はいつも圧倒されます。

つたない私達をどうにかしてと思って下さっているのだと私達はそれに添えてハーモニーに磨きをかけています。

私達の練習は夜の7時からですが、歌の好きな仲間にはやばやと練習会場に集まり笑顔がいっぱいです。

それもこれも大橋先生の「今日も皆さんこんなにたくさん集まってくださってありがとう。さあ、始めましょうか」の一言と先生の笑顔を、次の1週間の私達の生きる糧になるのがわかるからです。(K. I.)



寺嶋 奈緒 (2st. のピアノ)

滋賀県立石山高等学校音楽科、大阪音楽大学短期大学部ピアノ科卒業。福留真循、大谷正和、南澤玲子、柿原宗雅各氏に師事。

1998年オランダ・2006年ハワイ・2014年サイパンにてコーラスみずぐきによる親善海外公演、2011年ウィーンで近江八幡混声合唱団による親善海外公演のピアニスト。

現在、ピアノ教室でピアノ指導。ライリッシュオカリナ連盟認定講師。滋賀甲賀の会オカリナ教室でオカリナ指導。講師で結成したオカリナアンサンブル「FEEL」(フィール)で、各地イベント等に出演。

コーラスみずぐき、びわ湖八幡ロータリークラブ同好会「におの声」、近江八幡混声合唱団等のピアニスト。近江八幡児童合唱団「スキップ」臨時ピアニスト。

【団員からの一言】

奈緒先生は八混の発足当初からこれまで、ずっとピアノの伴奏を担当してこられました。

練習中に彼女の目と耳、両手右足を駆使して、指揮者と歌い手を結びつける、例えて言えば「鏝」のような存在。団員の平均年齢からすると親子ほどの年の差がありますので、これぞまさしく「かすがい」！ああ懐かしい謠ですねシミジミ・・・。

淡々と合わせながら時にさりげなく、テンポや感情表現をリードして下さいます。静かな中に芯の強さも合わせ持つ、歌手は「斉藤和義」、季節は「春」が好きと仰る奈緒先生、これからも八混と共に11ページ目を作っていく為の力になって頂くことをお願いします。(M. T.)



岸本 佳美 (3st. フィナーレのピアノ)

滋賀県立石山高校音楽科を経て、大阪音楽大学短期大学部ピアノ専攻卒業。ピアノを山下啓子、故遠山つや、故安田信子、伴奏法を塚田佳男の諸氏に師事。合唱の伴奏をはじめ、声楽・器楽の伴奏者として幅広く活動している。

現在、女声合唱栗東カレンデュラ、栗東少年少女合唱団、フラワーコーラス、滋賀銀行経済文化センター等のピアニスト。関西室内女声アンサンブルに所属。



堀口 文成 (演出)

舞台俳優としてデビュー。
舞台活動の傍らTVドラマ等に出演。その後、演出家としてフリーになり、演劇・オペラ・ミュージカル等の演出を数多く手掛けてきた。コンサートの演出でもクラシックからポピュラーまで幅広く活動。また、西日本を中心に行政・企業のイベント演出も手掛けている。
アイディアに富み、センス溢れるステージ創りは多方面から支持されている。

主な演出作品

オペラ：「フィガロの結婚」「コシファン・トゥッテ」「ヘンゼルとグレーテル」「カルメン」
「トゥーランドット」「蝶々夫人」「魔笛」「天国と地獄」他。
ミュージカル：「サウンド・オブ・ミュージック」「ウェストサイド物語」他。
イベント：「瀬戸大橋落成記念フェスティバル(岡山)」「坂本龍馬生誕150周年祭(高知)」
「ロス・オリンピック前夜祭(ロサンゼルス)」他。

創作ミュージカル、オペラの翻案にも意欲的に取り組んでいる。

「フィガロの結婚」(江戸版)、「コシファン・トゥッテ」(現代版)、「ヘンゼルとグレーテル」(現代版)他。



吉田 裕子 (「江洲音頭」の編曲とピアノ)

名古屋市出身。愛知県立芸術大学音楽学部作曲科卒。作曲を小林秀雄氏、ピアノを三浦洋一氏に師事。
TV番組、CM、ゲーム音楽などの作編曲の他シンセサイザー、ピアノのプレーヤーとして東京、関西、九州でも多くの演奏活動をしている。

- ‘85 近江八幡市の民話をもとにした委嘱作品『白さぎ物語』初演
- ‘91 コンピューターとインドの民族楽器シタールのための作品『AKASH』初演
- ‘97 近江八幡市文化会館、京都コンサートホールで『白さぎ物語』再演

この2公演は作曲者本人の指揮による。

現代音楽集団「綾の会」からの委嘱作品『Passing By〜邦楽器と洋楽器のための』初演。

- ‘98 『Passing By〜邦楽器と洋楽器のための』再演。
- ‘01 ライブツィヒゲヴァントハウス管弦楽団、バイロイト音楽祭の主席チェロ奏者、ユルンヤーク・ティムとピアニスト横井汐音のための作品『風の断章』初演。
豊田スタジアムにてホセ・カレーラス、サラ・ブライトマンのバックオーケストラにシンセサイザーで参加。
シュトゥットガルト放送交響楽団のメンバーで構成されている6重奏団のために編曲したラフマニノフの交響曲2番3楽章〜初演。
- ‘04’06 東京でシュトゥットガルト6重奏団の編曲作品再演。
- ‘12 12月 愛知県安城市少年少女合唱団の委嘱により、新美南吉原作『てぶくろを買いに』を作曲、初演。
- ‘13 7月『てぶくろを買いに』再演。

弦楽アンサンブル

◎第1 ヴァイオリン

- 福留弘子 京都市立芸術大学大学院修了。第35回全日本学生音楽コンクール高校の部西日本第2位入賞。大学卒業時に音楽学部賞受賞。
- 安藤佳子 京都市立堀川音楽高校、京都市立芸術大学卒業。1992〜2000年京都フィルハーモニー室内合奏団ヴァイオリン奏者として活動。

◎第2 ヴァイオリン

- 竹村美香 京都市立芸術大学卒業。英国王立音楽院修了。1990年京都フィルハーモニー室内合奏団入団。2001年に退団後はフリー奏者として活躍中。
- 桑名しのぶ 京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。フリーのヴァイオリン奏者として関西を中心に活動している。

◎ヴィオラ

- 塩澤まり子 東京音楽大学器楽科ヴァイオリン専攻卒業。卒業後、京阪神を拠点として室内楽を中心に幅広い音楽活動を行う。
- 福田みどり 名古屋芸術大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。エコーメモリアルオーケストラ所属。ウート・ウーギ、森典子各氏に師事。

◎チェロ

- 細辻秀美 京都市立芸術大学卒業。上村昇氏に師事。現在フリーのチェリストとして関西を中心に室内楽やオーケストラ等で活動している。

◎コントラバス

- 小林秀美 東京芸術大学卒業後、ドイツのヴェルツブルグ音楽大学に学ぶ。関西各地でソロ演奏活動を展開。CD「心の響き」をリリース。

八 混 10 年間のあゆみ

《近江八幡混声合唱団結成》

市内にはいくつもの女声合唱のグループはありましたが、混声合唱団はありませんでした。平成16年4月28日、ついに4人の発起人（木村敏子・木村萩女・堀 政雄・村田みよ子）の呼びかけにより32名の団員が集まり近江八幡混声合唱団として発足しました。

第一回ファミリーコンサート

平成17年4月25日・酒遊館

指揮者：大橋久子先生・ピアノ：寺嶋奈緒先生
(S:14名、A:9名、T:4名、B:5名)



《ファミリーコンサート他》

毎月3回の練習の成果のお披露目場所として、毎年ファミリーコンサートを開いています。又近江兄弟社学園のヴォーリズ平和礼拝堂の献堂式に招かれ、同志社大学グリークラブOBクローバークラブと、学園の合唱団と共に、メサイアからハレルヤコーラスを共演し好評を博しました。

平成19年5月19日
近江兄弟社学園のヴォーリズ平和礼拝堂

ヴォーリズ 平和礼拝堂 献堂の集い
2007年5月19日



《第5回記念演奏会》

近江八幡混声合唱団結成5周年を記念して、平成22年5月23日安土文芸セナリヨでコンサートを開催、荘厳なパイプオルガンの調べにのせてミサ曲を披露しました。

又大橋先生の演出の下、老体に鞭打って歌い動き回り、満員の観客の皆様にも喜ばれて楽しい記念演奏会になりました。



平成22年5月23日 安土文芸セナリヨ

《ウィーン演奏旅行の思い出》

練習会場の酒遊館の西村さんの娘さんが、ウィーンで声楽家としてご活躍のご縁で、ウィーンの地元合唱団と共演する運びとなり、サポーターも含めて総勢41名が参加しました。

駐ウィーン日本大使館の大使もご観覧頂き、合同ステージでは「荒城の月」を日本語で、「野ばら」をドイツ語で歌い、オーストリアと日本の友好を深めました。



近江八幡混声合唱団－ウィーン・アコード合唱団－交流コンサート

平成23年6月10日 ウィーン・ウラニアホール

《琵琶湖周航の歌音楽祭 合唱コンクール》

琵琶湖周航歌の作詞・作曲が行われた場所として知られる高島市では、毎年各合唱団に呼びかけて合唱コンクールを催しており、わが《はちこん》も初めて出演しました。周航歌の詩情を歌いこみ編曲者の吉田先生のピアノ伴奏のもと、見事に「奨励賞」を受賞する事が出来ました。

平成24年6月24日 高島市民会館



高島市民会館大ホール

平成24年(2012)6月24日



《その他の活動》

毎年開催される市民音楽祭や市民文化祭等にも出演し、他の各種グループとも共演、交流を図ると共に、近江八幡市立医療センターでの慰問演奏もさせて頂きました。

若い男性メンバーの入団も増え、混声合唱団のバランスも良くなってきたように思います。

平成24年11月18日 市民音楽祭

歌う事が大好きな私達、歳と共に発声の力の衰えは隠せませんが、健康の続く限り今後も活動을続けて参りますので、これからもどうぞご支援の程お願い申し上げます。

八混のなかま達



私達ソプラノは19名。
ほとんどの人は主婦ですが仕事をしている人もいます。
忙しい中、みんな楽譜を覚えるのに、
特に歌詞については大変苦勞をしてきました。
「明るく、さわやかに、心に太陽を、唇に歌を」
をモットーに日々練習に励んでいます。
ソプラノは主に主旋律を担当しているので、
他のパートに支えられることが多いのですが、
時々支える側にもまわったりしています。
高音をきれいに出すのは難しいことですが、
みんなで心をあわせていきたいと思っています。(A. S. 記)

Member

石橋 愛音
植田 承子
大西 久子
岡田 なを子
奥川 晴恵
鎌田 弘美
木村 典子
木村 萩女
嶋影 淳子
鳶本 正子
都甲 和恵
登守 緑
名倉 恵美子
中嶋 美智子
福澤 義巳
平内 幸子
村田 みよ子
渡辺 立
和田 はつ子



こんにちは!! アルト軍団です。
大所帯ですがまとまりの良さと練習の熱心さでは
アルトがピカイチ!と自負しています。
構成メンバーは、年齢が高いほどエネルギーで
支えたり、ぐくたまーにメロディーを奏でたり・・・と
オールマイティなパートです。
あまり目立たない存在ですが、私たちがいるから
こそ合唱に深みが増す、いわば縁の下の力持ち!
他のパートをやさしく包み込む、
暖かい歌声を目指して日々奮闘しています。(H. T. 記)



Member

飯田 浩子	石井 喜代子
犬井 道子	上地 絹子
北川 耀子	久保 紀子
小泉 和世	設楽 厚子
杉浦 ひで	田中 愛子
立花 初美	知識 良子
津田 富子	西川 洋子
西村 恵美子	濱田 千春
堀川 宣子	吉村 和子
吉村 芳子	





追記:テナーは現在まで少数精鋭集団?でありましたが、最少人数パートで且つ苦しい高音域の声を絞り出す為、練習後は他のパートより疲労度が高い様な気がしています。現在テナー団員を大募集中!!。(T.K.記)



古閑	友士	品川	壮
角野	雅啓	坪井	清
福知	浩一	細井	昇
山本	康弘	渡辺	隆敏



ベースは合唱全体を低い音でささえていて、派手さはありませんが合唱の良し悪しを決める重要なパートです。我々ベースのメンバーは30歳台から80歳台まで、また大学生時代から歌い続けている人やリタイヤー後に初めて合唱を始めた人たちなど、幅広い人たちの集まりです。いずれも歌うことの大好きな男たちで、縁の下を支え役に徹して文句も言わず頑張っています。これからも声を出すことが健康法の一つだと考え、声が出なくなるまで歌い続けたいと思っています。(K.O. 記)

植田	孝司
小澤	健二
北村	昌治
佐伯	徹
鹿田	都司
竹内	清臣
西澤	道明
堀	政雄
松岡	章
村西	耕爾